

ハートフル

かみす



● Mar.2014 ●

Vol.21



平泉児童センター

PHOTO

「児童館にきらっせ！」

市内7か所にある児童館は、小学生から高校生までの児童・生徒や乳幼児の親子が、自由に利用できる施設です。

休日になると、お母さんだけでなくお父さんも子どもを連れて、イベントに参加したり、遊具で遊んだりしている姿がよく見られます。

CONTENTS

- 特集：市民フォーラム P2~P3
- 日本女性会議 P4
- 生涯学習人材バンク P5
- 神栖市女性団体連絡会 P6
- 男女共同参画に関する作品紹介ほか P7
- 風景：市民討論会 P8



男女共同参画

——『ハートフルかみす』は、男女共同参画社会をめざすための情報誌です——

アントライダーに WA~!!

鹿島で愛と平和のために日々活躍する正義のプロレスラー アントライダー。ステージではプロレス教室を開催。得意技のト伝チョップを直伝したあと、自ら食らって会場を盛り上げてくれました。「今後も『ネバーギブアップキャンペーン』として子どもたちに夢を、あきらめない心を持ってもらえるように活動を展開していきます！」と抱負を語りました。



チームワ〜ク 抜群

キュート！躍動！！平泉ジュニアチアダンスクラブ

お父さんも巻き込み、おじいちゃんおばあちゃんと親子三代で活動されて四年間。笑顔もまぶしく、すてきな家族の姿を見せてもらいました。



体感！和太鼓の響きはさきあばれ太鼓会

地元手子后神社を中心に鹿島神宮の祭礼や、昨年には伊勢神宮式年遷宮奉祝行事に奉納された実績を持つ「はね太鼓」は、市の無形文化財として登録され、次世代への継承が今後の課題となっているそうです。現在はスタッフを含め男女76名で構成され、行事前には集中して練習を重ねています。



心地よい和音をありがとう 波崎第四中学校 吹奏楽部

誰もが聞いたことのある曲を選んで演奏してくれました。三年生が引退した時期にもかかわらず、後輩たちの見事な演奏に本当はアンコールを聞いたかった方も多かったようです。



◆ 泉町行政区

男女共同参画の輪を

広げてくれた功労者表彰
今年度は二組の団体が表彰されました。



◆ 平泉ジュニアチアダンスクラブ



和輪話の和WAに つつまれました

男女共同参画社会と生涯学習のまちづくりを啓発するためのイベントを2月16日(日)に開催しました

さっすが〜木原さん！ 楽くてためになる講話をありがとう



2人のお子さんを持つ木原さんは、ご自身のお父さんエピソードをいくつか紹介してくれました。朝の番組に出演されたあと、自転車で幼稚園の送迎をされていたそうです。「お空の雲はどうして浮いてるの？」子どもの突然の質問に「フワフワの綿だからだよー。とほんとは言いたいところですが、気象予報士らしく(笑)小さな水や氷の粒のかたまりだよー。と事実を伝えます」と。またペットボトルで雲を作ってくれたり、会場の方へ気配りをしてくれたり、優しさが伝わる講演でした。

一方、近年の極端な気象現象に、防災面からの天気予報の読み取り方法を紹介してくれました。危険な天気図、台風の子報円の見かた、ゲリラ豪雨のときの行動や竜巻から身を守る方法など。ユーモアを交え、理科の特別授業を受けているようでした。

質問タイムでは、予定時間をオーバーしてしまうほどでしたが、一つ一つの確に真摯に答えてくれました。



◆ 木原 実 ◆ 気象予報士、俳優、防災士。日本テレビ系「news every.」のお天気コーナーに出演中。

いきいきわくわく小さなまちから新たなステージへ 日本女性会議2013あなん

「日本女性会議」は男女共同参画社会の実現に向けた課題の解決策を探るとともに、参加者相互の交流の促進や、情報のネットワーク化を図ることを目的とした全国規模の会議です。
日本女性会議2013は10月11日・12日に徳島県阿南市^{あなん}で開催され、市から野村みさきさんが参加されました。

10月11日（金）

《分科会》9のテーマで各会場で開催

- ◇ **第5分科会**（野村さん参加の分科会）
豊かに輝いて共に生きる幸齢社会
～男女共同参画で次世代につなぐ～
コーディネーター
中條信義（徳島大学名誉教授）
パネリスト
長尾弘（大仏連連長 奈良徳島県人会副会長）
濱尾巧久（こども歩き遍路実行委員会委員長）
湯浅幸子（NPO法人アシスト理事）

10月12日（土）

《全大会》

- ◇ **開会式**
- ◇ **基調報告**
- ◇ **記念講演**
「男女が織りなす食育」
～作り手の心、いただく心～
講師 浜内千波（徳島県出身 料理研究家）
- ◇ **記念シンポジウム**
- ◇ **閉会式**

参加レポート
（野村みさ子）

満面の笑顔に包まれ、大勢の方々から歓迎をうけました。

私が参加した分科会は、どの年代においても幸せ感のある社会でありたい、「幸齢社会」にしようとの内容で、これからの生き方について考える良い機会になりました。

コーディネーターをはじめ、パネリストの皆さまがいきいきと明るく、楽しく発表されている様子に感銘し、今回学んだことを次世代の男女共同参画社会へ繋いでいこうと私もあらためて決意しました。



第5分科会

交流会では、市長はじめ実行委員長、県知事、全国のみなさまと語らうことができました。阿南市のコンセプト「我が家のおもてなし」として、地元の食材で作られた料理を手作りの器に盛りつけ、目で見て楽しく、味わって美味しい最高のおもてなしでした。



懇親会

2日目は、浜内千波さんの「家庭料理をちゃんと伝えたい、料理はもともと夢のある楽しいもの」をモットーに解りやすく、健康の大切さ、何より女性の料理を通しての優しさに感動しました。

午後はアトラクションから始まりました。「達磨連・うずき連」の歓迎の阿波踊りは見事なもので、本場の力強い踊りにパワーをもらいました。続いて記念シンポジウム「日本女性会議の30年をふり返り、そしてこれから」で、パネリストの話を聞き終え、女性会議は閉会しました。

31年間ボランティアをしています。日本女性会議に参加して、現状に満足していないで安心・安全な地域づくりのため、次世代に繋げられるよう努力し、貢献して参りたいと思います。

※次回は北海道での開催予定です。市では参加者への助成を行っています。参加してみませんか。



スキルを活かして

社会参画しませんか

「生涯学習人材バンク」

「生涯学習人材バンク」は、自分が身に付けた知識や技術を、地域に還元したいという希望を持った方々に登録していただき、市民のさまざまな生涯学習の場で、指導者として活躍していただくための制度です。免許や資格がなくても登録できますが、営利・政治・宗教等を目的として活動している方を除きます。

「こんなことなら教えられるよ。」「今度は誰かに教えたいな。」「初心者向けならやってみよう。」そう思われた方は、是非「生涯学習人材バンク」へ登録し、サークルや学校、子ども会、シニアクラブなど、地域の方との交流の機会とされてはいかがでしょうか。

この制度を利用して学んでみたい方は、参加者や実施場所をご検討のうえ、市民協働課へご連絡ください。

詳細は、市のホームページまたは、市民協働課 ☎0299(90)1171にお問い合わせください。



「生涯学習人材バンク」を利用して 育児講座を開催しました

アロママッサージ講座（女性・子どもセンター）

アロマイストラクターの佐々木柚美子さんに講師をお願いし、「赤ちゃん和妈妈のほほえみトリートメント」と題したアロママッサージ講座が、開かれました。

デリケートな赤ちゃんの肌にやさしい無添加のライスオイルを使って、赤ちゃんのボディーマッサージと、手のツボ押しマッサージの方法を実践しながら学びました。スキンシップを通して、親子の絆が、さらに深まったようでした。



ママのマッサージ、気持ちいいなあ～

ハンドマッサージ 手のツボ（左手）



肩こりや目の疲れなどを癒すツボを紹介します。押してみても痛い所が、疲れのたまっている場所だそうです。ゆっくり押ししながら、マッサージをしてみてください。



「赤ちゃんの手を
やさしくなめます」と
説明する佐々木さん

神栖市女性団体連絡会 活動紹介 パート1

神栖市女性団体連絡会は、女性の地位向上と地域社会の発展に貢献することを目的としています。市内の女性団体などの相互協力により、それぞれの活動を理解し合い、女性の持つ能力を十分発揮し、男女共同参画社会の実現を目指したまちづくりへの積極的な参加をしています。所属団体の活動をシリーズで紹介します。



2014出初式にて



神栖消防署で行われた初期消火訓練

神栖市婦人防火クラブ

- ① 代表 会長 下田 信子
- ② 会員数 会員数 108名
- ③ 主な活動内容

私たち婦人防火クラブの活動は、消防出初式への参加、普通救命講習会、AEDの使用方法、初期消火訓練、住宅用火災報知器設置推進、かみすフェスタ、市総合防火訓練協力、その他ボランティア活動を行っています。

④ 会長からの一言

講習会も自分や家族、地域のためになります。皆さん、講習会への参加をよろしくお願いします。



市内の子育てサロンでの活動



若松児童館にておはなし会の様子

神栖市劇団ふれあい文化協議会

- ① 代表 会長 須之内 初子
- ② 会員数 会員数 11名(男3名、女8名)
- ③ 主な活動内容

☆読み聞かせ 女性・子どもセンター 月1回

はさき生涯学習センター 第2・第4(土曜日)

太田小学校 月2回

☆おはなし会 若松児童館 月1回

各々、人形劇・読み聞かせ等は随時行います。

④ 会長からの一言

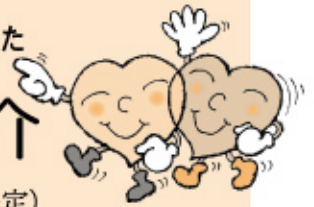
心豊かな情操教育をめざして「子どもたちの笑顔」「わたしたちの喜び」を今日も地域へ運びます。

人形劇

「だるまちゃんとてんぐさん」の人形劇だよ。
あー、だるまちゃんの頭におわんの帽子がのったよ。
てんぐさんのまねをして、こんどはみんなしてお顔におもちのお鼻。あははーおかしいな。
大喜びと大笑い、うふふふ。『またきてね』

日々の生活の中で感じることや、誰かにそっと伝えたい思いなど、男女の関わりをテーマにした

男女共同参画 に関する作品紹介



(平成25年12月19日 神栖市男女共同参画審議会にて審査・決定)

★ 最優秀賞 「パパのだっこ」 松田 栄子 様 (平泉)



賞	作 品	氏 名
優秀賞	ジジ・パパも社会に役立つ近未来	白坂 静江 様 (波崎)
優秀賞	歳月が情(なさけ)の絆育みし	富永 愛子 様 (土合本町)
入 選	ありがとう妻に感謝を倍返し	眞鍋 邦夫 様 (平泉)
入 選	子育てのスキルあれこれハートフル	尾関 誠廣 様 (大野原)



女性総合相談

家庭や職場、地域などで女性が直面するさまざまな問題について、専門の女性相談員が解決に向けてともに考えます。

(例：夫婦、恋人、家族、子育て、近所、職場、学校、身体や性に関することなど)

悩んでいることを誰かに聞いてもらうだけで、心が軽くなるかもしれません。

※ひとり1時間程度、相談無料、秘密厳守
(匿名でも相談できます)

…ひとりで悩まず、相談してください…

面接相談 (13:00~16:00)

◆神栖地域 第1・3・4・5火曜日

◆波崎地域 第2火曜日

※要予約 TEL 0299-90-1171【市民協働課】

年末年始除く、平日 8:30~17:00

※会場は、予約の際、お問い合わせください。

電話相談 (13:00~16:00)

◆専用電話 0299-91-1236 (第1・3・4・5火曜日)



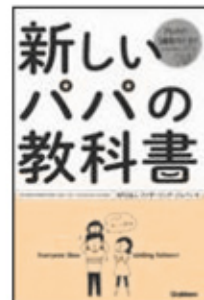
既婚女性の悩みは「ママ友」へと変わってきました。それは専業主婦、バリキャリママなどさまざまなママたちが同じコミュニティに入ることが増えていくからだと言者は分析します。現代社会と現代ママたちの世界に鋭く切り込みます。



杉浦由美子著
(ベストセラーズ)

■ママの世界はいつも戦争

0歳から3歳までの乳幼児の指図書とプレパパに送るパパ育児の指図書です。育児の話だけでなく、「夫婦のパートナーシップ」「パパとしてのワークライフバランス」などについても幅広く解説します。



ファザリング・ジャパン著
(学研教育出版)

■新しいパパの教科書

おすすめの本

「はなそう！かみす2013」

～女性ひとが輝くみんなのまちづくり～

風景



市民討議会が

開催されました！



「サブファシリテーター」
(会議の進行補助役)

右 岩井直美さん
左 飯塚佐知子さん

平成25年9月29日に市民討議会が神栖市役所で開催されました。討議会は実行委員会によって実施され、前回の討議会へ参加した岩井直美さんと飯塚佐知子さんが、今回は実行委員としてテーマ選定や運営を行い、活躍しました。テーマは「女性ひとが輝くみんなのまちづくり」。女性ひとがもつと気軽に活躍できる場と環境を整えることで、女性ひとのアイデアが社会に反映され、社会が発展することを期待し、グループごとに意見交換や発表を行い、笑顔が絶えない討議会を締めくくりました。



参加者の皆さん

市民討議会は、無作為で選んだ市民1500人のうち、参加希望した男女16歳から67歳までの男女40人が出席して、開催されました。来年は、あなたのところへ案内が届くかもしれませんね。

【問】市民協働課
☎ 0299-90-1178



それいいね

《楽しいアイデアや意見が飛び出しました》

- ☆神栖市に女性のための祝日・女性の日を
- ☆女性市長の誕生
- ☆市役所に女性課があったらいいかも！
- ☆女性から男性への家事講座をひらく



女性と男性がともに手を取りあって、新しい地域づくりに活躍されている方やグループ、また、とりあげてほしいニュースなどお寄せください。皆さまからのご意見をお待ちしています。

皆さんの声を
お寄せください

【編集後記】

春（はる・張る・晴る・懇る・・・）です。あなたの春はどんなはるですか？



やりました！

編集/発行

ハートフルかみす Mar. 2014 Vol. 21
神栖市男女共同参画情報誌編集委員
企画部 市民協働課 〒314-0192 茨城県神栖市溝口4991-5
TEL 0299-90-1171 FAX 0299-90-1112 E-mail kyodo@city.kamisuibaraki.jp